

2019年度 本校教育の重点項目

1 信仰の基礎の確立

- ① 教育目標である「三つの芸術性を指針とし、自ら考え行動できる人材の育成」を目指す
- ② 三つの芸術性に伴う態度目標である「利他愛の態度、自然を尊重する態度、美を尊ぶ態度」を育てる
- ③ MIHO 美学院生徒心得「真を学び 善を行い 美を求める」を意識した生活を促す
教職員自らが信仰の基礎である岡田茂吉師のフィロソフィーを課題として学び、謙虚な態度で挨拶を励行し、言葉の美、行動の美の生活を心掛ける中で、生徒の利他の心を育て、美を求める、祈りと感謝の生活が送れるように導く

2 生活即教育の学びの深化

- ① 基本的生活習慣の確立
 - ・内省する習慣と日々進歩向上しようとする心（自己教育力）の育成
 - ・挨拶の徹底・個別サポート体制による連携を図った指導の充実
- ② 自治の力の強化
 - ・生徒の話に耳を傾ける（生徒の自治の力を信じ、見守る）
 - ・異文化や他者に対する寛容な精神を育て、他者の意見を尊重する心を育む
 - ・生徒会活動の活性化（LHR・放課後等での話し合い活動の充実・日常における委員会活動の充実）
 - ・寮での生活の向上（時間厳守）
早寝早起きを徹底させ、十分な睡眠時間のもと健全な生活と学習が送れるように環境づくりを行う
リーダーに責任をもたせ、お世話する力を身につけさせる
- ③ 仲間づくりの推進（自己肯定感を育てる学年・学級・寮経営）
他者の良い点を認め、学びあう習慣を身につけさせる
- ④ 食育の充実（生徒による食事作りの向上、マナーの定着）

3 世界人としての「教養」を身につける

- ① 基礎学力の定着
 - ・個別指導の充実・アクティブラーニングの実践（課題解決学習や探究活動、対話を通じた思考力、判断力、コミュニケーション力の向上、ソーシャルスキルトレーニング）
 - ・教科部会での日常的授業研究・教員研修等による指導力の向上
- ② 学習習慣の確立
 - ・教科主任会を中心に自己学習計画力の育成、自ら学ぶ力の育成を図る
- ③ 表現力・語学力の向上（国際交流での異文化体験）・世界人育成講座（講師：アリス・カニングハム氏）
- ④ 進路指導の充実（進学や就職指導における個への対応の充実・大学との連携の構築・海外大学の情報収集）

4 広報活動の充実

- ・家庭や地域への教育内容や教育活動の発信・ホームページの充実

5 入学志願者の増員

- ・地域での学校説明会の実施・文化祭でのオープンスクールの開催・オープンスクールの充実

6 保護者や地域住民との連携・情報のやり取りの推進・地域との交流の推進